「意見」琵琶湖・淀川水系流域河川整備についての取り組みについて「抗議する！」

近畿地方整備局 木下局長様 淀川水系流域委員会 中村委員長様

琵琶湖・淀川水系流域圏京都桂川流域住民

酒井 隆

2008年10月7日、京都新聞夕刊報道「淀川委意見常に拝聴」
ダム問題 整備局長、委員長と会談が、報道がされています。

近畿地整の前、布村局長は「淀川水系流域委員会」潰しを意図し、委員会の休止や、第3次流域委員会委員選考等に関与してきた。そして、「淀川水系河川整備計画 案」なるものを流域委員会及び関係自治体知事・国民納税者、関係流域住民に説明責任を果たせぬまま推移している。そして井上調査官の更迭人事を発令し、住民に次世代まで税負担を強いる、国家権力で行政執行をおこなっている。

近畿地方整備局、(独)水資源機構や癒着関連団体等は、ムダ、ムリな事業継続している。行政改革に反する大型公共事業を速やかに中止することを要請します。

一方、淀川水系流域委員会は、日常的に住民意見を傾聴し、活動の活性化と持続可能な活動の展開を期待されている。

報道のトップ会談は、委員会の、どの場での審議を経て了承されたか、内容も含めて説明責任を果たしていただきたい。

「御案内」

国交大臣、河川局、(独)水資源機構、関係省庁、関係団体・自治体職員、御家族様
関係自治体、市町村住民のみなさま

11月2日(日)3日(月・祝)「川の全国シンポジウム 淀川からの発信」

場所 京都大学 百周年時計台記念館 百周年記念ホール(京・左京区吉田本町で開催されます。
奮って、御参加願います。

ホームページを御覧ください。

<http://kawasympos294.xrea.com/>